



Contents

- 1 オープンキャンパス開催
- 2 ワンデイセミナー
- 3 12年度歯学部海外研修
- 4 歯学部生涯研修部
- 5 学修の基礎 I
- 6 就職サポート特集
- 7 HT学部帝国ホテルレストランマナー研修
- 8 明海スポーツ

オープンキャンパス開催

高校生の夏休み期間を中心に、大学入学を志望する受験生およびその保護者を主な対象としたオープンキャンパスが開催され、全国各地から多くの来場があった。本学の特色や魅力をより理解・体感できるプログラムやホスピタリティ・マインドあふれる在学生・教職員の対応に参加者から好評の声が多数寄せられた。

浦安キャンパス

さまざまな入試対策講座が好評

浦安キャンパスでは、7月から8月にかけて計5回開催。入試に向けた特別プログラムとして、代々木ゼミナール講師による「AO入試対策講座」を中心に、「一般入試対策講座」や外国人留学生を対象とした「外国人留学生入試対策講座」なども実施。特にAO入試対策講座には出願を間近に控えた時期ともあって、多くの受験生が参加し「適切なアドバイスを聞くことができとても参考にな

全国から大勢の高校生が参加



最新のシステムによる体験授業

った」という声が聞かれた。

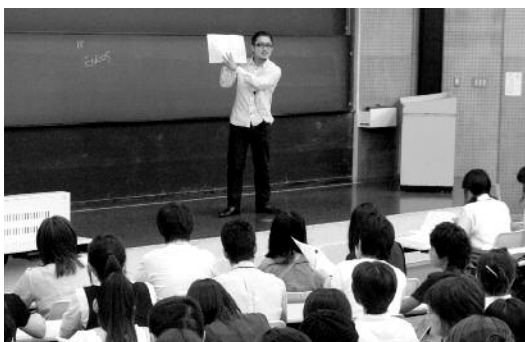
また、8月4日には、毎年人気を博している特別プログラムの「大学周辺バスツアー」を実施した。このツアーは、ホスピタリティ・ツーリズム学部の学生が企画・立案し、バスガイドとなって大学周辺の環境や浦安市の歴史などを説明。一人暮らしの生活情報なども紹介し、遠方からの来場者にも大変好評だった。

坂戸キャンパス

最新の歯科医療を体験

坂戸キャンパスでは、7月22日、8月20日に歯学部志願者を対象に開催。特別プログラム「AO入試対策講座」には多くの高校生や保護者が参加し、熱心に耳を傾ける姿が見受けられた。その後、模擬授業や体験学習が行われ、参加者は真剣なまなざしで「歯科医療」を実体験していた。

来場者からは「対策講座では分かりやすい資料に基づいて説明してくれたので大変参考になった」「充実した海外研修制度に魅力を感じた」などの声が聞かれた。



AO入試対策講座



大学周辺バスツアー

ワンデイセミナー

高校生が夏休みに入る7月末から8月にかけて、各学科によるワンデイセミナーが開催された。このセミナーは学科ごとの特色を生かした体験参加型プログラムが特徴で、学科の魅力や学びの楽しさを肌で感じることができる。また、オープンキャンパスとは異なり少人数定員制のため、教員や在学生としっかりコミュニケーションがとれることも魅力のひとつ。

参加した高校生たちは、はじめは緊張した様子が見られたものの、グループワークや体験学習などで在学生や他の参加者と一緒に課題をクリアしていくにつれて、自然と打ち解け合い交流を楽しんでいた。また、昼食の際に進路や将来の夢について在学生に相談する姿も見られた。

参加した高校生、保護者からは「在学生とたくさん話ができて良かった」「違う高校の友達できて、勉強のモチベーションがさらに上がった」

1日限定企画！学科の魅力を体験！！

「大学の授業は難しいと思っていたが、先生や在学生が丁寧に教えてくれたおかげで楽しく勉強できた」といった好評の声が寄せられ、どの学科も満足度の高いセミナーとなった。

各学科のセミナー実施内容は次のとおり。

■英米語学科

英語辞典編さん者の体験談、都内観光スポットをバスで回りながら通訳ガイドをする通訳実地体験

■中国語学科

中国語がすぐに身につく明海メソッドの学習や通訳体験、在学生によ



中国語学科ワンデイセミナーの様子
る中国語での市内バスツアー

■不動産学科

保護者を主な対象とした、教員・在学生とのパネルディスカッションや交流会

■ホスピタリティ・ツーリズム学科

マナー講座、ホスピタリティ業界(エアライン&トラベル)に関する講座、TOEIC (R) 入門、ホテル見学

OPEN CAMPUS 2012

※各日程期間限定の特別プログラムを実施します。

浦安キャンパス 10:30~15:00

外国語学部、経済学部、不動産学部、ホスピタリティ・ツーリズム学部

9月22日(土)

AO入試対策講座、外国人留学生入試対策講座

11月18日(日)

一般入試&センター入試直前対策講座(国語&英語)、
AO入試対策講座

坂戸キャンパス 10:30~16:00

歯学部

9月2日(日)

AO入試対策講座

10月6日(土)・7日(日)

坂戸キャンパス学園祭「けやき祭」同時開催

お問い合わせ／企画広報課

TEL : 047-355-1101 <http://www.meikai.ac.jp>

2013年度入試日程

浦安キャンパス

外国語学部、経済学部、不動産学部、
ホスピタリティ・ツーリズム学部

入試種別	出願期間	試験日
AO入試	(9月期)	8/27(月)~ 9/7(金) 9/15(土)
	(10月期)	9/24(月)~ 10/5(金) 10/13(土)
スポーツ・文化活動特別入試(A日程)	8/27(月)~ 9/7(金)	9/16(日)
外国人留学生特別入試(A方式)	10/1(月)~10/12(金)	10/27(土)

■お問い合わせ 浦安キャンパス入試事務室
TEL 047-355-5116

坂戸キャンパス

歯学部

入試種別	出願期間	試験日
AO入試(9月期)	8/27(月)~9/5(水)	9/8(土)

■お問い合わせ 歯学部入試事務室
TEL 049-279-2852

詳細は必ず入学試験要項をご確認ください。資料請求は公式HPから。

<http://www.meikai.ac.jp>

12年度歯学部海外研修

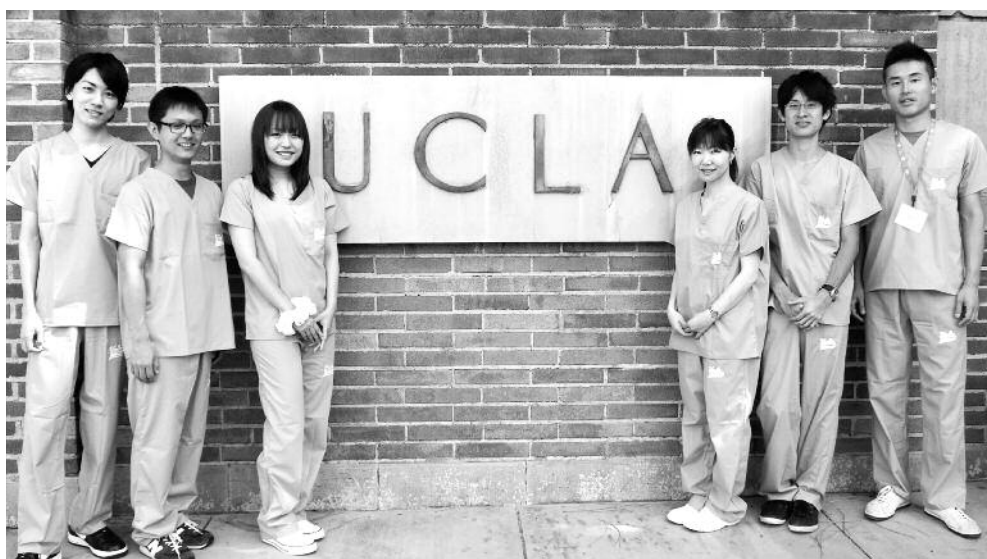
国際的な歯科医師を育成

歯学部学生奨学海外研修（費用全額大学負担）が8月に行われ、成績優秀な学生32人が海外交流校での研修に参加した。研修先はアメリカ（カリフォルニア大学ロサンゼルス校〈UCLA〉）、アラバマ大学バーミングハム校、テキサス大学サンアントニオ校）、フィンランド（トゥルク大学）、中国（北京大学口腔医学院、第四軍医大学口腔医学院）、メキシコ（メキシコ州立自治大学）など世界各国に及び、10日間前後の研修により、各国の歯科医学の現状や最新事情について学んだ。

研修プログラムは、病院内での診療見学やホスト学生の診療介補、学内見学、レクリエーションなど多岐にわたり充実。また、

本制度の最大の特徴である学生間の相互交流も積極的に行われ、UCLAへの研修に参加した学生からは「目的意識の高いUCLAの学生と歯科医学についてさまざまな意見を交わ

し、アメリカの文化を通して交友を深め、これから長く刺激し合えるような関係を築いてくることができた」といった感想が聞かれるなど、実り多い研修となった。



UCLA正門前にて

七夕祭りを留学生が体験

7月7日、浦安キャンパスで浦安市国際交流協会（UIFA）主催の「七夕祭り」が開催され、別科生や特別聴講学生など14人が参加した。参加した学生が浴衣に身を包んで、短冊に願いを書いたり盆踊りをして楽しむ様子が見られ、別科生からは「とて

も楽しいイベントでした。日本文化に触れるとともに、初めて浴衣に袖を通したことは良い思い出になりました」といった感想が聞かれた。内田みつ子別科教務主任は「留学生たちは大変興味深く七夕祭りに参加していました。この七夕祭りを通じて、さらに日本文化について関心を持ってほしいです」と語った。



七夕祭りを楽しむ留学生

歯学部 子ども大学に参加

埼玉県が行っている事業の「子ども大学」に本学歯学部も今年から参加します。



「子ども大学」は埼玉県に所在する大学や市町村、企業・NPO、県が連携して、子ども（原則として小学校4～6年生）の知的好奇心を刺激する学びの機会を提供するものです。小学校では教えないような課題を取り上げて、大学教授や地域のプロフェッショナルが分かりやすく指導します。

本学は10月6日から11月24日までのうち全4日間、城西大学と協力し、「にしいるま校」を開講します。詳しくは

埼玉県子ども大学

検索

歯学部生涯研修部

世界最優秀研修コースとして表彰



左から2人目鈴木講師、中央に河津生涯研修部長

ICOI (International Congress of Oral Implantologists) 第15回アジア太平洋セッション会議が、6月22日から24日の3日間、ベトナム(ホーチミンシティ)で開催され、本学歯学部生涯研修部が、世界最優秀研修コースとしてICOI Fellowship Awardを受賞した。

明海大学歯学部生涯研修部では、2010年度からインプラントの基礎的背景やテクニックなどをICOI Fellowship養成コースとして研修を行ってきた。今回、その実績が讃えられ、2年に1回選出される世界最優秀研修コースに唯一選出された。

大会2日目に行われた授賞式に



授与されたトロフィー

は、河津寛明海大学歯学部生涯研修部長や本コースディレクターの鈴木玲爾講師が出席し、今回の受賞について河津生涯研修部長は「本学の研修内容が世界的に評価されたもので、大変誇りに思います」と喜びを語った。

日本語学科 外国人向けに夏季日本語教室を開講

外国語学部日本語学科の授業科目「日本語教育実習Ⅰ」を履修する学生の主催で、8月に計4日間、浦安キャンパスで外国人向けの日本語教室を開講した。対象は浦安市周辺の日本語学習希望者で、担当の外国語学部西川寛之講師の指導のもと、日本語教室における企画・運営・告知活動などのすべてを学生が担う。学生は4月からグループ別に講座内容のアイデアを出し合い、さらに近隣の外国人に日本語への興味などについて独自に調査を行うなど、入念な準備・練習を重ねてきた。

日本語教室開講当日は多くの参加者が集まり、初日には生活日本語の講座として「でんわをかけよう!」と題した講義を展開。メインで指導す

る学生に加え、サポートする学生も入り、参加した外国人一人ひとりに丁寧に指導した。参加者からは「楽しんで授業を受けることができた」「また参加したい」など好評の声が寄せられた。

実際に教壇に立った甲斐知恵子さん(3年)は「開講日の前日まで教案の変更があり、準備は本当に大変でし



学生の丁寧な指導が参加者からも大好評

学修の基礎 I

明海大学の魅力を高校生に伝えるアイデアを発表

浦安キャンパスの1年次必修授業科目「学修の基礎 I」において、7月2日から6日にかけて「明海大学の魅力を高校生に伝えるアイデア作り」をテーマにグループ発表が行われた。この授業は、明海大学のことを良く知り、興味や関心を持つことで、自分のやりたいことやできることを考え、モチベーションを高めることを目的に開講している。

発表は学科ごとにグループに分かれて行われ、独自の映像によるプレゼンテーションや流ちょうな英語を交えた発表など、それぞれ趣向を凝らしたも



アイデアを発表する不動産学科の学生たち

のが数多く見受けられた。これを、学部長をはじめとする教員や学生代表による審査委員が、プレゼンテーション

力や企画力などを総合的に評価し、優秀PR案を選出。優秀PR案に選ばれたグループには表彰が行われた。

優秀PR案のテーマ

【日本語学科・中国語学科】

綺麗な施設と充実した資格等取得奨励奨学金制度

【英米語学科】

学生食堂マリーンズのメニューと値段の安さ(学食の紹介)

【経済学科】

資格等取得奨励奨学金制度と充実した施設・設備

【不動産学科】

日本で唯一の不動産学部の魅力を伝える

【ホスピタリティ・ツーリズム(HT)学科】

HT学部の高い就職率と実践的な授業、充実したカリキュラムなど

経済学部「経営管理論 I」

経営のプロが講演

企業の経営管理に必要な知識や理論などを学ぶ、経済学部の授業科目「経営管理論I」では、7月11日に(株)アースライト代表取締役社長の岡本貴士氏、23日に(株)キッズコーポレーション代表取締役社長の大塚雅斗氏を招き、講義が行われた。これは、企業の社長から直接、求める人材や企業の考えを聞くことで、将来のキャリア形成に役立てることを目的に行われている。岡本氏は、21歳で起業したきっかけや経営者としての困難の乗り越え方などについて触れ、これから就

職活動を迎える学生に向けて、「リスクを怖がらずチャレンジすることが大

事。自分の目標達成のために自信を持って挑んでほしい」と激励した。

ことばの発信力

— 笑顔と元気を届ける日本語 —

10月20日 13:00~15:30
(12:00から受付開始)

講演1 普段着の言葉 金田一 秀穂氏
杏林大学外国語学部教授

講演2 言葉が結ぶ絆 渡邊 あゆみ氏
NHKアナウンサー

パネルディスカッション
金田一 秀穂氏 × 井上 史雄
渡邊 あゆみ氏 × 山下 暁美
(本学外国語学部教授)

明海大学 公開講座

入場無料
要申込

会場 明海大学浦安キャンパス
定員 350名(定員になり次第締め切らせていただきます。)

後援 浦安市教育委員会

申込方法 参加ご希望の方は事前申込が必要です。

お問合せ TEL: 047-350-4990

詳しくはこちらから → 明海大学

就職戦線を乗り切れ！ 就職サポート特集

「就職に強い」実学志向の大学を目指す本学では、進路・就職の実現に向けて、充実した4年間を過ごすためのさまざまなプログラムを授業科目として開講している。今回は6月から7月にかけて浦安キャンパスで行われた主なキャリア・プログラムを紹介する。



在学生に力強いエールを送る卒業生

ホスピタリティ・ツーリズム 学部の早期キャリア教育 《採用担当者によるパネルディスカッション》

大手企業の採用担当者によるパネルディスカッションが、6月28日に授業科目「プレゼминаールⅡ（2年生対象）」において行われた。これは、ホスピタリティ業界を代表する一流企業で採用に関わる社員の方を招



佐高氏が表紙を飾った月刊エアステージ9月号

き、求められる人材像などを語ってもらうことで、学生のキャリアデザインへの意識を高めることを目的に行われている。

パネリストは(株)JTB首都圏の米澤智子氏、日本航空(株)の松倉弘明氏、(株)帝国ホテルの杉山智昭氏、グランドハイアット東京の西村朋子氏、全日本空輸(株)の田中泰明氏の5人。杉山氏が「お客様の喜びを自分の喜びと感ずることのできる、ホスピタリティ精神のある人材を求めている」と話すと、学生らは真剣な表情で聞き入っていた。

《卒業生が講演》

本学を卒業し、現在ホスピタリティ業界で活躍する卒業生を招いた講演が、7月11日に授業科目「プレゼминаールⅠ（1年生対象）」において行われた。(株)ANAエアサービス東京の佐藤智恵氏、シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテルの大岡麻衣氏、(株)ジャルエクスプレスの佐

高英里氏、(株)ザ・キャピトルホテル東急の飯塚香氏、(株)JTB関東の塩井真理子氏の5人が、現在の仕事内容や学生時代に取り組んできたことなどを語った。

佐高氏からは、「資格取得や海外研修など、さまざまなことに挑戦し、視野を広げて自分の夢を見つけてほしい」と力強いエールが送られた。

内定者懇談会

厳しい就職戦線を乗り切り、内定を勝ち取った4年生による内定者懇談会が、7月12日に授業科目「マイキャリア・ディベロップメント・プログラム（3年生対象）」において行われた。この授業では、就職・進路指導経験豊富な講師の指導のもと、少人数ゼミ形式で学生の希望業界への就職活動をサポートしている。

この日は学生憧れの企業に内定した4年生5人が、これから就職活動を迎える3年生に向けて、就職活動の様子や自分の行った対策などを語った。内定者の石戸聡さん(日本語学科4年)は、「インターンシップなどに積極的に参加し、将来の仕事選びに役立ててほしい」と後輩にアドバイスを送った。



後輩にアドバイスを送る石戸さん

ホスピタリティ・
ツーリズム学部

帝国ホテルでレストランマナー研修

ホスピタリティ・ツーリズム（以下、HT）学部の授業科目「プレゼミナールⅡ」の一環として、8月6日から8日までの3日間、帝国ホテル内のメインダイニング「レセゾン」で2年生全員を対象としたレストランマナー研修が行われた。これは、事前に大学で帝国ホテルの社員からマナーについての講義を受け、その後、実際に帝国ホテルで本場のレストランマナーの指導を受けるもので、毎年実施されている。

洗練されたレストランユーザーになることを目的に、仮想ホストとゲ

ストを設定し、高級フランス料理のフルコースを体験しながら、「入店から着席」「料理に対応したテーブルマナー」「食事終盤のマナー」の順で、メニューの見方や注文の仕方、ナプキンやナイフ、フォークの使い方など細部にわたって指導を受けた。

参加した学生からは、「超一流ホテルの社員の方から直接レストランマナーを学べたこと

は大変貴重な経験となった」との感想が聞かれた。



社員から指導を受けるHT学部生

ホスピタリティ・ツーリズム学部 社長講座

ホテルオークラ東京、JTBなど一流企業の経営トップが講演

ホテルや旅行、エアライン業界などに高い就職実績を誇るホスピタリティ・ツーリズム（以下、HT）学部



講義をするホテルオークラ東京の清原氏

の授業科目「特別講義Ⅰ（通称：社長講座）」では、日本のHT業界を代表する企業の経営トップを招き、オムニバス形式で業界の動向や仕事に対する心構えなどを学ぶ。6月28日に㈱ホテルオークラ東京代表取締役社長総支配人の清原當博氏、7月5日に㈱ジェイティービー（JTB）代表取締役社長の田川博己氏（HT学部客員教授）、12日に㈱アゴラ・ホスピタリティーズ代表取締役

社長の浅生亜也氏、19日に㈱ジャルエクспレス社長の清水佳人氏を招き講義が行われた。

ホテルオークラ東京の清原氏は、日本のホテル業界の現状や今後のサービスのあり方について触れ、「マニュアルどおりに対応できてこそ格式のあるホテルのサービスだと評価された時代から、お客さまそれぞれの想いに応え、感動を与える『心ビジネス』へとサービスのあり方が移り変わっている。今後も最高のサービスを提供し、お客さまに感動を与えたい」と力強く語った。

学園祭開催のお知らせ

●坂戸キャンパス「第42回 けやき祭」

日 程：10月5日(金)～7日(日)

テ マ：「人繋ぐ それが明海 けやき祭」

～先輩、後輩、同級生、更には地域の方々との

絆を大切にしたいけやき祭に～

主なイベント：模擬店、軽音ライブ、お笑いライブ、ビンゴ大会など

●浦安キャンパス「第25回 明海祭」

日 程：11月2日(金)～4日(日)

テ マ：「Pleasure～25歳になりました～」

～25周年を迎えられる喜び、

すべての方々と明海祭を創り上げられる喜びを形に～

主なイベント：模擬店、ライブ、講演会、フリーマーケットなど

詳しくは <http://www.meikaisai.com> をご覧ください。

明海スポーツ

MEIKAI
SPORTS

勝負の秋に向けて邁進!

体育会公式ホームページ <http://meikai-sports.jp>

体育会ヨット部

関東470級 上位入賞!

第47回全日本スナイプ級ヨット女子選手権大会が7月14日、15日に行われ、田上歩(経済学科3年)、有銘一子(日本語学科3年)ペアが3位入賞を果たした。並み居る強豪を抑えての3位だったが、國府田由隆監督は「優勝を狙えるレースだった。3位で満足するのではなく、常に優勝争いをするには小さなミスが命取りになるということを選手たちが自覚しなくてはならない」と次への課題を示した。

また、7月28日、29日には2012年関東470級選手権大会が開催され、山口貴之(経済学科4年)、宮崎俊介(不動産学科4年)ペアが、参加した学生

チームの中ではトップとなる4位入賞、さらにこの大会は2012年関東女子470級選手権も兼ねており、蛭原梢(経済学科3年)、澤田しおり(英米語学科1年)ペアも女子2位入賞を成し遂げた。



学生トップとなった山口・宮崎選手ペア

強豪を追いかける立場から、肩を並べるまでに成長を果たした体育会ヨット部。その成長はまだまだ止まらない。

体育会サッカー部

世界の強豪と合同練習

7月29日、体育会サッカー部が「スルガ銀行チャンピオンシップ2012 I BARAKI」で鹿島アントラーズFCと対戦するために来日したチリの強豪クラブ「ユニベルシダ・デ・チリ」の練習に参加した。「ユニベルシダ・デ・チリ」は、チリのプロサッ

カー1部リーグで16回の優勝を誇り、南米の国際大会でも優勝候補に数えられている名門で、体育会サッカー部にとってはまたとない貴重な経験となった。

今回の練習参加を終えて、八津川義廣監督は「チリの選手たちは南米のチャンピオン。その選手たちが、た

とえ本学の学生が相手であっても常に100%の力で練習に取り組んでいる。プロの世界では当たり前のことだが、そういった姿を目の当たりにし、実際に肌で感じられたことで、本学の選手たちの意識がさらに向上していくことを期待している」と語った。



世界の強豪チームと一緒に

体育会空手道部

照準は全日本!!

第38回全国空手道選手権大会が7月15日、16日に幕張メッセで開催され、体育会空手道部主将の上田航選手が一般男子団体組手の部で3位入賞を果たした。これについて上田選手は「この結果をしっかりと受け止め、今後につなげていきたい」と語り、さらに「11月に控える全日本大学空手道選手権大会で全

国制覇するには、誰一人欠けることなく部全体がひとつにならなくてはならない」と意気込みをみせた。



全日本に向けて突き進む体育会空手道部